

「心に残る文化財子ども塾」社会科学習指導案

日 時 令和2年11月25日(水) 5校時

場 所 島根県立浜田ろう学校

対 象 小学部4年生～6年生 4名

授業者 教員2名

埋蔵文化財調査センター職員 1名

1 単元(題材名)「歴史を感じよう ～勾玉づくり～」

2 目標

- ・古代の生活様式についての学習や勾玉作りを通して、古代の人々の生活を想像し、今の暮らしと比べることができる。
- ・地域の古墳や出土遺物を通じ、文化財に対する興味関心を高める。

3 展開

展開時間等	学習活動	○担当 ・支援内容等	準備物等
	<p>1. 学習の見通しをもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の紹介</li> <li>・学習内容確認</li> </ul> <p>2. この道具、いつの時代?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年表確認</li> <li>・土器や勾玉などの副葬品出土品の観察</li> </ul> <p>3. 勾玉作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の説明</li> <li>・手順</li> <li>・つくる</li> <li>・片付け</li> </ul> <p>4. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品発表、感想</li> </ul>	<p>○担当が進行する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定を提示することで何をするか明確にし、活動に対する安心感を持つようにする。</li> </ul> <p>○担当と講師が進行する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度やったことを思い出すことで、見通しをもてるようにする。</li> <li>・勾玉の意味を伝えながら、勾玉作りについて手順が分かるようにする。</li> <li>・土器等の紹介や実際にふれることで、それぞれの時代を感じられるようにする。</li> </ul> <p>○担当と講師が進行する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手順は表にまとめておき、それを示しながら順番に説明する。</li> <li>・道具の使い方とともに注意事項を説明する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表をすることをあらかじめ伝えておく。</li> </ul>	<p>準備物等</p> <p>パワーポイント 元号巻物 プリント</p> <p>勾玉セット</p>